

イスラエルとパレスチナの即時停戦等の実現を 求める決議を全会一致で可決

イスラエルとパレスチナの即時停戦等の実現を求める決議

イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスの軍事衝突により、パレスチナ自治区ガザ地区において、多くの尊い人命が深刻な危機的状況にさらされるとともに、市街地に甚大な被害をもたらしている。

国際連合安全保障理事会では、戦闘終結を含む停戦案が初めて採択された。世界中の人々がこの事態に心を痛み、一刻も早い解決を希求しており、平和都市宣言を掲げ、恒久平和の確立を全世界に呼び掛けてきた白鷹町としても、その願いを共有し、実現を求めるものである。

よって、白鷹町議会は、これ以上の民間人の命が犠牲とならないよう、全ての当事者が国際法を遵守し、即時停戦と人質の即時解放、人道支援物資と医療の提供を通じた人道危機の改善を強く求めるものである。

以上、決議する。

令和6年6月13日

白鷹町議会